

飛騨牛ギフト券 当選者300人決定

JA岐阜信連

県信用農業協同組合連合会(JA岐阜信連)は15日、JA農産物直売所スタンプリー定期貯金の契約者を対象にしたスタンプリーの抽選会を岐阜市宇佐南のJA会館で行った。1万円分の飛騨牛ギフトカードの当選者300人が決まった。

県産の農畜産物の消費拡大を目的に毎年実施してい



飛騨牛ギフトカードの当選者を決めた抽選会＝岐阜市宇佐南、JA会館

る。今回は、昨年4～6月に1口30万円を先着5万口(計150億円)募集し、完売。契約者が県内七つのJAが運営する農産物直売所などを3回以上利用すると抽選会に応募でき、1万4552件が寄せられた。

抽選会では、JA岐阜信連経営管理委員会の櫻井宏会長が「県の農畜産物を存分に味わってもらい、県内農業の応援団になってほしい」とあいさつ。櫻井会長らが抽選箱から引いた番号を基に当選者を決定した。当選者には今月中に賞品が送られる見込み。

(松田尚康)